

市民活動等の主な事例

(県土地水資源対策課調べ)

分野	事例
森林の整備に係るもの	<ul style="list-style-type: none"> ○竹林をボランティアの力により再生させ、さらに竹材や再生された環境を活かした、地域の活性化、まちづくりに結びつける。(県ボランティア活動推進基金21) ○国際F S C認証及び国内S E G C認証の森林整備を行う。(県ボランティア活動推進基金21) ○ヒノキ林の間伐(大和市) ○管理が行き届いていない山林緑地や休耕農地を、市民が管理する仕組みをつくり、市民の手により「里地」「里山」として循環型保全を行う。(県ボランティア活動推進基金21) ○雑木林を里山として整備(遊歩道、地ごしらえ)し、地域住民が広葉樹の植栽を行う。(愛媛県) ○ダム上流域の水源かん養林に小学校や高等学校の児童・生徒が植樹を行う。(愛媛県)
河川的环境整備に係るもの	<ul style="list-style-type: none"> ○市役所と水路敷使用協定を締結した水路に低木類(あじさい等)を植樹し、町並みの美化推進を図る。(小田原市) ○相模川左岸堤防を奉仕活動によって芝ざくらを植樹し、育成管理する。(相模原市)
廃棄物・リサイクルに係るもの	<ul style="list-style-type: none"> ○相模川以西の地域で廃タイヤの収集・リサイクル事業を実施し、他団体での活用を想定した収集作業マニュアルを作成する。(県ボランティア活動推進基金21) ○廃油を回収・B D F(バイオディーゼル燃料)化し、ゴミ収集車の燃料として活用する実験を行う。(県ボランティア活動推進基金21) ○生ゴミを堆肥化し、有効性の確認をする。また、公的機関による生ゴミ堆肥の成分分析を行う。(茅ヶ崎市) ○木工廃材を有効活用し、楽しみながら伝統工芸にふれあい、木の魅力を感じる機会を創出する。(小田原市)
環境学習や人材育成に係るもの	<ul style="list-style-type: none"> ○心地よい森づくりのための作業や研修会を行うほか、森の大切さや役割を体感するため、間伐材の木工製品への活用、一般を対象とした環境教育イベントを実施(小田原市) ○街路樹の維持管理や身近な緑環境によるコミュニティ形成のための流域住民、小学校、市民向けのガイドブック作成(横浜市) ○川あそびのイベント「引地川であそぼう」を行い、子どもに川と付き合うルールや心構えを伝え、報告書を作成する。 ○間伐体験会や伐採林のバイオマス活用会の開催(愛媛県) ○間伐・枝打作業体験、自然観察体験、安全作業の技術講習会の開催(愛媛県)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○アカテガニ生息環境創出のためのビオトープ整備(県ボランティア活動推進基金21) ○森林環境保全への意識を高めるため、学校林の間伐やベンチを作成(愛媛県)

1 神奈川県支援制度申請事例（かながわボランティア活動推進基金21）

（本資料はホームページに掲載された情報等を基に県土地水資源対策課が調製したもの。）

NO	活動名称	活動内容	主な活動地域	活動分野		
				保全活動	調査・研究	普及啓発
1	不法投棄タイヤの収集・リサイクル事業	相模川以西の地域で廃タイヤの収集・リサイクル事業を実施し他団体での活用を想定した収集作業マニュアルを作成するとともに、行政、タイヤ関連企業等と「市民・企業連携システム検討会議」を設け、収集・リサイクル事業のコストの一部企業負担などを検討し、継続的、広域的な不法投棄タイヤの収集・リサイクル事業の構築を目指す。	相模川周辺	○	○	○
2	竹林の保全と利活用をつうじたまちづくりの推進	竹林をボランティアの力により再生させ、さらに竹材や再生された環境を活かした、地域の活性化、まちづくりに結びつける。	横浜市	○	○	○
3	バイオマス資源リサイクル推進事業	食用廃油のBDF利用を中心とした資源リサイクルシステムを確立することにより、CO2排出量を削減し、地球温暖化防止に寄与する。化石燃料に代替する新エネルギーの活用推進が可能になる。廃油垂れ流しによる水質汚染が緩和される。 ①廃油を回収・BDF化し、ゴミ収集車の燃料として活用する実験 ②①の活動についてのイベントや説明会を開催し、住民によるNPO支部または市民活動グループ結成を促進 ③BDF精製副産物である粗グリセリンを活用した生ごみ処理、糞尿処理の研究 ④BDF及びグリセリン活用を活かしたバイオマス総合リサイクルモデル構築 ⑤④モデルを県が進めるゴミ処理広域化計画に活用	県内全域	○	○	○
4	海苔つけ体験教室と干潟のある海の公園づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・元漁民が教える「海苔手作り」を体験教室で小学生・一般に伝承 ・失われた干潟の小規模再生と水族館建設の運動 ・うしなわれてゆく元漁民の作業具の早期収集 ・川崎の漁業の歴史語り部の養成 ・海の自然回復と破壊防止、環境保全の推進、海洋調査 	川崎市	○	○	○

5	里山里地保全事業	<p>丹沢山麓の伝統的景観の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 山麓の伝統的景観の保全を目的に里山に関心のある希望者を募り、山ろくの風土、生態系を学びながら、里山の生態系の一員として農家の人たちのして来た行動を再現しながら生態系の保全、復元に努める。 I T利用等による丹沢山麓の自然環境に関する情報の発信、参加者の増大、ネットワークの構築 団塊サミットの主管団体として、企画、会場設定等の準備から、当日の運営等を受け持つ。 	秦野周辺	○		○
6	森林と都市生活者をつなぐ水源環境の保全・再生	<p>荒廃が加速する森林の保全・再生をするため、森林と都市生活者が協働して相模川流域（上流／森林NPO～林業・建設関係者・県林務～下流都市生活者）を繋ぐ活動をする。また、水源環境の保全・再生のために森林資源（流域材）の利用を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 森をつくる：森林整備（若柳嵐山の森/国際F S C認証事業、小原本陣の森/国内S E G C認証事業） 森をつなぐ（甲州古道復活、緑のダム体験学校、訪問事業） 森をいかす（流域材活用） 	相模原市	○		○
7	市民による里山の保全と活用のシステムづくり	<p>管理が行き届いていない山林緑地や休耕農地を、市民が管理する仕組みをつくり市民の手により「里地」「里山」として循環型保全を行う。</p>	横浜市	○		
8	小網代の森保全推進事業	<p>三浦市小網代の森の保全推進のためのパトロール活動 アカテガニ生息環境創出のためのビオトープ整備</p>	三浦市	○		
9	地球温暖化対策地域学習センターの設置と体験型普及啓発、環境教育の仕組みづくり	<p>地域学習センターを設置し、体験型環境学習、普及啓発の仕組みづくりを構築する。それぞれの地域学習センターと連携し、体験型普及啓発、環境教育を担う人材の育成を実施する。</p>	横浜市			○
10	子どもの里山体験学習を小中学校と連携させる手立て	<p>2002年度に①総合的な学習の「環境」部門のモデルとなるような体験学習の実践②環境教育実践講座の開催③体験学習のテキストの作成の3つの事業を本補助金（ボランティア活動補助金）によって行い、反響を呼んだ実績を踏まえ、次年度はさらに多くの里山保全メニューを取り入れて、山崎の谷戸での環境教育が長期継続できる手立てを確立する。また、子どもの力が実際に環境保全活動に役立つことを、もっと多くの地域に広め、環境教育を生かす手立てを確立する。</p>	鎌倉市			○

2 県内市町村の市民活動等への主な支援制度に基づく対象事業の事例

(本資料はホームページに掲載された情報等を基に県土地水資源対策課が調製したもの。)

NO	活動名称	活動内容	主な活動地域	活動分野		
				保全活動	調査・研究	普及啓発
1	大岡川中区エリア桜の管理等のガイドブック作成	市民の街路樹の維持管理や身近な緑環境によるコミュニティ形成のための流域住民、小学校、市民向けのガイドブックの作成	横浜市	○		○
2	環境美化推進事業	小田原市役所と水路敷使用協定を締結した水路に低木類（あじさい等）を植樹し町並みの美化推進を図るとともに、環境の改善により違法駐車やごみの不法投棄の抑止を狙う。	小田原市	○		
3	相模川左岸堤防芝ざくら植栽事業	相模原市磯部地先の相模原川左岸堤防を奉仕活動によって芝ざくらを植栽し、育成管理する。	相模原市	○		
4	つるま自然の森つく～る	<ul style="list-style-type: none"> ・森の体験／ヒノキ林の間伐 ・自然素材の有効活用・造形 ・森の中での自然体験・交流活動 	大和市	○		○
5	境川流域における小学生・大学生参画による自然体験活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「境川・おもしろ自然の発見！」をテーマに境川沿い「自然からの贈りもの」を発見する自然体験活動 ・小学生の活動を大学生・地域の人が支援して、自然のふしぎを発見する。（境川探検クラブ） ・自然体験活動を「境川・自然ふれあい地図」に表現し、地域の人々に提案する。（境川フォーラム） 	藤沢市		○	○
6	フードリサイクル	柳島小学校の生ゴミを堆肥化し、有効性の確認をする。また、公的機関による生ゴミ堆肥の成分分析を行う。	茅ヶ崎市		○	
7	四季の森公園春作りにおける里山遊び体験事業	「四季の森公園春まつり」における里山遊び・里山工作体験教室の開催	横浜市			○
8	鶴見川流域活動インターン養成研修	暮らしの環境を大切に、持続可能な社会の実現を目指した、観察会の実施や総合学習の支援、水辺の学習拠点の維持管理の継続のため、若い意欲ある人材を発掘し、育てていくための研修会を実施	鶴見川流域			○

9	定例教室、出前講座、環境展等の開催	定例教室では「ソーラークッカーを作って太陽エネルギーを考える」「田んぼをたんけんして生き物を見つける」「毎月水しらべしている川の源流をたんけんする」「天ぷら油（使い終わった）でローソクを作って油と川の水の関係も学ぶ」等の学習をしている。	平塚市		○	○
10	森づくり事業	心地よい森づくりのための作業や研修会を行うほか、森の大切さや役割を体感するため、間伐材の木工製品への活用、一般を対象とした環境教育イベントを実施。	小田原市			○
11	地球温暖化防止活動	地球温暖化防止活動を広げるため、家庭部門と運輸部分に的を絞った実践活動をするとともに、学生・市民・事業者等への普及啓発、教育指導を行なう。	小田原市			○
12	「木くず&キッズワークショップ」開催及び普及広報事業	木工廃材を有効活用しながら、子どもや親が、楽しみながら伝統工芸にふれあい、木の魅力を感じる機会を創出する。	小田原市			○
13	引地川であそぼう	川あそびのイベント「引地川であそぼう」を行い、子どもに川と付き合うルールや心構えを伝え、報告書を作成する。	大和市			○
14	ロハス（LOHAS）推進事業	ロハスについて講師を呼び講習会を開く	大和市			○
15	羽黒トンボの調査	川にふれあうイベント「引地川かわくんだり」を開催。 ・「かわ歩き」～川の中をごみを拾いながら、また川の生き物とふれあいながら歩く ・「かわあそび」～柳の護岸で自然豊かに生まれ変わった「ふれあい広場」で引地川に住む生き物たちとのふれあいを楽しむ	大和市			○

3 他県の市民活動等への主な支援制度に基づく対象事業の事例（愛媛県）

（本資料はホームページに掲載された情報等を基に県土地水資源対策課が調製したもの。）

NO	活動名称	活動内容	主な活動地域	活動分野		
				保全活動	調査・研究	普及啓発
1	久米里山づくり（森の響育学校）	松山市鷹子町の雑木林を里山として整備（遊歩道、地ごしらえ）し、地域住民が広葉樹を植栽した。	愛媛県	○		
2	長岡山（四季の詩）公園整備	地域住民が整備してきた長岡山公園を、誰もが親しめる森林とするため、広葉樹の植栽や遊歩道の整備を行った。	愛媛県	○		
3	下川の里山に炭焼き復活を！炭窯づくり	放置された里山の整備（除間伐）を地域をあげて取り組むため、発生した材（竹）から炭を製造する炭窯を設置した。	愛媛県	○		
4	自分の森をつくろうオイスカの森inえひめ	松山市の石手川ダム上流の水源かん養林に小学校や高等学校の児童・生徒が植樹を行った。	愛媛県	○		○
5	森とくらす活動に関する事業（森林ボランティア活動）	地域住民の森林づくりへの意識高揚を図るため、松山市宅並山山頂周辺の不要木の伐採や広葉樹の植栽などを行った。	愛媛県	○		
6	学校林の活用	森林環境保全への意識を高めるため、丹原高校生が学校林の間伐やベンチを作成し、福祉施設に配布した。	愛媛県			○
7	夫婦で間伐を！	森林環境保全への関心を高めるため、放置森（竹）林の間伐し、発生する材を炭や薪などに活用・普及した。	愛媛県	○		○
8	千年の森の間伐体験	森林のCO ₂ 吸収機能の理解を深めるため、間伐体験会や伐採木のバイオマス活用会を開催した。	愛媛県			○
9	森林ボランティアの技術習得	森林ボランティア作業を安全に行うため、間伐作業やチェーンソーの取扱に関する研修会を開催した。	愛媛県			○

10	薪を使ってバイオマス活用	バイオマス活用の普及を図るため、薪割体験、薪エネルギーをストーブや調理で活用する体験会を開催した。	愛媛県			○
11	親子立木伐採体験会	子ども達に山の手入れの大切さや木材への理解を深めるため、放置森林の間伐体験や、伐採した原木の搬出・製材体験、製材した材を使用した木工体験会を開催した。	愛媛県			○
12	自然環境を考える森林体験学習	地域住民に親しまれている檜原山で、今治市の小学生を対象に森林環境教育を行うとともに、ヤマザクラを植栽した。	愛媛県			○
13	ふるさとの森づくり	山づくり・山への関心を高めるため、都市近郊の里山に地域住民が桜を植栽した。	愛媛県	○		○
14	森とくらす活動に関する事業	地域に親しまれている森づくりを行うため松山市粟井小学校と連携し、宅並山周辺にサクラ・クロガネモチなどの植栽をした。	愛媛県	○		○
15	竹林の環境整備	放置竹林を間伐し、発生する材を炭や竹細工に加工することによって、竹林整備を通じた森林環境教育を実施した。	愛媛県			○
16	新型木製品試作ワークショップ	地域材を利用した、木製ボールペン、ピンホールカメラなどの新型木製品を普及するため、作成イベントを開催した。	愛媛県			○
17	ドームと友だち	域産材を使用した木製ドームの組立から活用を通じて、木に親しみ、森林への理解を深める環境教育を実施した。	愛媛県			○
18	千年の森の自然体験教室	小学生の児童を対象に、種まき、枝打ち、下刈り、木材の加工など体験教室を開催した。	愛媛県			○
19	自然環境を考える森林体験学習	源流森林への関心を高めるため、間伐・枝打作業体験、自然観察体験、安全作業の技術講習会を開催した。	愛媛県			○